

図書館からのお知らせ

発行日 2017.12.20
豊橋技術科学大学附属図書館

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20171220.pdf>

お知らせ News

2017年も残すところ約10日間。今年は3月末の図書館リニューアルオープンがあり、仮図書室からの移動および資料再配架、新図書館開館後は、予想以上の数の入館者への対応と、試行錯誤しつつ過ぎた一年でした。製本雑誌の配架が遅くなり申し訳ありませんでした。

今後どのように新しい図書館でのサービスを実施していったら良いか、現在実施中の利用者アンケートのご意見なども踏まえ、考えていきたいと思っています。今後ともご協力をお願いいたします。



■ 年末年始の開館時間

年末年始の図書館開館時間についてお知らせいたします。

★12月25日(月) 8:30 ~ 1月5日(金) 9:00 完全休館

マルチプラザも休館します。

大型プリンターなどを利用予定の方は早めにお済ませください。

★1月5日(金) 9:00-17:15 短縮開館

1月9日(火) 9:00-20:00 通常開館開始

★1月13日(土) センター試験のため 休館(特別開館あり)

開館時間が不規則となっています。

下記の図書館ホームページのお知らせやカレンダーをご確認の上
来館してください。

他機関からの文献複写物取り寄せ・現物貸借のご依頼も、12月22日受付分で年内は終了させていただきます。それ以降の分は1月の処理になります。ご了承ください。

【図書館ホームページお知らせ】

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/nenmatsu17.html>

【カレンダー】

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/nenmatsu17.jpg>

図書カフェは 年内12月22日まで、
新年は1月9日からの営業です。営業時間内に限り、図書カフェスペースで イートイン
できるようになりました。



目次 :

お知らせ

- ・ 年末年始の開館時間 1
- ・ 図書館利用者アンケート実施中 12/6-12/27 2
- ・ 実務訓練期間中における図書の長期貸出 (学部4年生対象) 2

トピックス

- ・ 日本建築学会「論文等検索システム 機関定額制 利用可能です」 3
- ・ Taylor & Francis 理工学系コレクション 電子ジャーナルバックファイル利用可能予定 3
- ・ 国立国会図書館オンラインの開始 3

知って得する利用ガイド

- ・ 本学の博士論文の閲覧と学術機関リポジトリ 4

2017年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2018年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

通常(有人)開館時間	日付
9:00-20:00	12/1,4-6,8,11-15,18-22 1/9-10,12,15-19,22-26,29-31
13:00-17:00	12/2,9,16 1/20,27
なし (特別開館あり)	12/3,10,17,23-24 1/6-8,13-14,21,28
なし	12/25-31 1/1-4
12:00-20:00	12/7 1/11

図書館利用者アンケート実施中 12/6-12/27

図書館では施設環境のみでなく、図書館サービス全般について学生・教職員の皆様のご意見、ご要望を把握し、今後の図書館サービスの向上に活かすために、アンケート調査を実施しています。

回答時間は5～10分程度です。

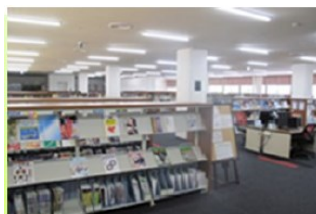
まだご回答いただいていない方は、ぜひこの機会にご意見をお寄せください。

【調査期間】 平成29年12月6日(水)～平成29年12月27日(水)

【対象者】 豊橋技術科学大学の全学生・全教職員

【回答方法】 次のどちらかで

- 1) 学内の学生・教職員にお送りしたEメールに記載のURLをクリックして、**WEBアンケートに回答**
[12月6日付け図書館お知らせ](#) 内の **[案内ポスター]**(←クリック 学内専用ページ)にも、URLを記載しています
- 2) 図書館1階マルチプラザに設置のアンケート用紙に記入



こんな図書・雑誌があるといいな

ここを変えて欲しい

尚、このアンケートとは別に、図書館2・3階で、国内雑誌の利用調査を12月22日まで行っています。実際に雑誌を利用いただいているか把握するための調査です。次年度の購入・中止の参考にさせていただきますので、こちらもご協力ください。

【詳細:11月13日付けお知らせ】 http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/z_chosa29.html

実務訓練期間中における図書の長期貸出 (学部4年生対象)

実務訓練期間中で図書の貸出や返却ができない方のために、貸出期間・冊数を変更して、対応しています。通常貸出冊数 7冊 のところ 10冊まで 貸出可能です。

【対象者】 学部4年生の実務訓練受講者

【貸出手続期間】 平成29年12月8日(金)～平成30年 2月9日(金)

※貸出延長は出来ません。ご注意ください。

【返却期限】 平成30年 3月 1日(木)

【貸出冊数】 10冊以内

トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

■ 日本建築学会論文等検索システム 機関定額制 利用可能です

日本建築学会の「日本建築学会論文等検索システム」には、論文集・建築雑誌・大会梗概集・支部研究報告集などの約41万件の本文PDFが収録されています。発刊後1年経過した論文本文PDFが利用可能です。

これらのコンテンツは、日本建築学会の会員の方は無料で閲覧できますが、今回、5系研究費による購入により機関定額制の契約を行いましたので、会員以外の方でも学内の方は本文PDFダウンロード(閲覧を含む)ができるようになりました。

【検索システム URL】 <https://www.aij.or.jp/paper/search.html>

【内容詳細】 <https://www.aij.or.jp/2017/20170424.html>

★ 論文本文を閲覧するには、会員以外の方は「Web登録一ザ」に登録が必要です。

ご登録は無料です。利用規約をご確認の上、ご登録・ご利用ください。

【Webユーザ 登録のページ】<https://www.aij.or.jp/entry/index.html>

【登録手順書】 http://www.aij.or.jp/jpn/tabox/2017/201707how_to_join_web_regi_user.pdf

■ Taylor & Francis社の理工学系コレクション 電子ジャーナル バックファイル 利用可能予定

Taylor & Francis社の理工学系コレクション3分野(化学, 物理学, 数学・統計学)の電子ジャーナルバックファイル(1996年以前)が、国立情報学研究所NII の契約により、NII-REO (NII 電子リソースリポジトリ)に収録され、ナショナル・アカデミック・ライセンスとして提供されることになりました。

国内の大学等の非営利学術団体やおよびその他の非営利研究機関からのアクセスが可能ですので、本学からも利用できるようになります。

「学認」システム(学外からの利用)への対応も今後予定されています。OPACやTUT Link(SFX)への搭載も予定しています。利用可能になりましたら、再度お知らせいたします。

【利用可能予定タイトルリスト】 http://www.lib.tut.ac.jp/search/TaylorFrancis_backfile.pdf

■ 国立国会図書館オンラインの開始

国立国会図書館のNDL-OPACに変わる新サービス **国立国会図書館検索・申込オンラインサービス**(略称:**国立国会図書館オンライン**)が平成30年1月5日から開始されます。

国立国会図書館の蔵書が検索でき、個人でも利用登録すれば複写物取り寄せなどができます。

【国立国会図書館オンライン URL】 <https://ndlonline.ndl.go.jp/> 1月5日より

【内容詳細】 <http://www.ndl.go.jp/jp/2018renewal/01.html>

知って得する利用ガイド User Guide

■ 本学の博士論文の閲覧と学術機関リポジリ

本学の博士論文の閲覧方法について、ご紹介いたします。

★本学の博士論文

【リスト一覧】

論文博士 <http://www.lib.tut.ac.jp/phd/phd-r.html>

過程博士 <http://www.lib.tut.ac.jp/phd/phd-k.html>

本学学術機関リポジリサイト <https://repo.lib.tut.ac.jp/>にも全ての論文タイトル・著者情報等を搭載。

【本文の閲覧】

- 平成25年4月以降の博士論文・・・[本学学術機関リポジリサイト](https://repo.lib.tut.ac.jp/)で閲覧(電子ファイル)

平成25年4月以降の博士論文は、インターネットを通じて公表することが義務付けられましたので、直ちに公開できない「やむを得ない事由」がある場合を除き、学術機関リポジリサイトで公開しています。

- 平成25年3月までの博士論文・・・3階奥の書架に論文博士・課程博士別に番号順に配架。(冊子体)書架に「学位論文一覧」リストがあります。

著者本人の許諾が得られた一部の論文については、

国立国会図書館が電子化し、[国立国会図書館デジタルコレクション](#)

および[本学学術機関リポジリ](#)に本文PDFファイルを搭載していますので、WEBで閲覧可能です。

全文複写は著者本人の
許諾が必要です

【豊橋技術科学大学学術機関リポジリ URL】 <https://repo.lib.tut.ac.jp/>

豊橋技術科学大学学術機関リポジリとは、本学で生産された学術研究成果(雑誌論文など)を収集、電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて無償で広く世界に向けて公開する、知の保存書庫であり、情報発信サービスです。本学では、NII(国立情報学研究所)のJAIRO Cloud (ジャイロ クラウド)上に学術研究成果のデータを保存し、情報を発信しています。

学位論文以外にも、本学紀要「雲雀野」掲載論文、許諾の取れた学術雑誌論文などを公開しています。著作物の公開を許諾頂けます方は、図書館までご一報ください。

機関リポジリで公開した論文は、Google や Google scholar などでも検索され、世界中のより多くの研究者の目に触れ、被引用回数が増えることが見込まれます。

(広報資料)学術機関リポジリへ論文ご提供のお願い

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/repo3_rev.pdf

■ 学術機関リポジリ
学術研究成果(論文等)ご提供のお願い

※過去のお知らせは、

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html

こちらのページからご覧いただけます

- 国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課 情報・図書室 内線6564 情報サービス係
附属図書館ホームページ <http://www.lib.tut.ac.jp>
機関リポジリサイト <https://repo.lib.tut.ac.jp>
ブックログサイト PC版 <http://booklog.jp/users/tutlibrary>

